

沖縄ジュゴンの海の写真展

へのこ

おおうらわん

とわの海へ～辺野古・大浦湾

写真：牧志 治

2015 年 12/11(金)～27 日(日)

火～土曜 9:30～21:30、日曜・祝日 9:30～17:30、最終日は 16:00 まで



場所：ラコルタ（吹田市立市民公益活動センター）

阪急電車南千里駅 千里ニュータウンプラザ 6 階

☆同時開催☆ 12 月 20 日（日）

ラコルタ交流スペースにて

14 時～15 時 ジュゴンの折り紙教室

「ジュゴン折り紙とクイズにチャレンジ！」

15 時～16 時 トークサロン

「ジュゴンの保護活動について～ジュゴンが生息する沖縄の海のこと～」

申込不要・当日参加可



無料
お子さまも
大歓迎！



主催：ジュゴン保護キャンペーンセンター 共催：ラコルタ（吹田市立市民公益活動センター）

連絡先：ジュゴン保護キャンペーンセンター（SDCC）

電話番号：06-6353-0514 FAX：06-6353-0514 メールアドレス：info@sdcc.jp

沖縄県名護市東海岸に位置する辺野古・大浦湾には、人魚のモデルと言われるジュゴンが棲んでいます。ジュゴンだけでなくクマノミが群れるクマノミ城、ユビエダハマサングの大群集、国内最大規模のアオサング群集、浅瀬には海草藻場が広がり、多くの命を育む母なる海です。

今、その海が新基地建設問題で揺れています。そして、ジュゴンは絶滅の危機にあります。大浦湾の海で撮影を続けている牧志治さんの写真を通して、辺野古の今を知ってほしいと思い、写真展を開催します。素晴らしい海の写真をどうぞ見にきてください。みなさまのご来場をお待ちしています。



辺野古・大浦湾の位置と基地建設予定地



写真家 牧志 治さん プロフィール

1950 年沖縄・コザに生まれ育つ。1969 年から 1980 年まで本土で業界紙の記者や広告代理店のコピーライターなどをして、沖縄に帰郷。スキューバダイビングの指導員やガイドダイバーとして 20 余年活動。現在、セミリタイアの身でフリーランスのカメラマンとして沖縄県名護市東海岸の大浦湾一帯をフィールドに撮影している。抗議船の船長、およびヘリ基地反対協ダイビングチーム・レインボー代表としても活躍。

主催者 ジュゴン保護キャンペーンセンター

2001 年から、日本では沖縄本島にのみ生息する絶滅危惧種ジュゴンの保護に取り組んでいる。沖縄県名護市、辺野古（へのこ）のアメリカ軍の新基地建設は、ジュゴンの大切な生息域を壊すもの。「基地ではなく、ジュゴン保護区を」をスローガンに、新基地建設をストップし、保護区を作り、豊かな海と地域を守ろうと活動している。



オリジナルジュゴングッズの販売もあるよ



豊中写真展 情報

豊中でも同じ写真展を実施します。ぜひ、お越しください

日時：12月6日(日)10時～19時

場所：とよなか男女共同参画推進センター すてっぷ

セミナー室1B・1C

(阪急宝塚線 豊中駅下車すぐ エトレ豊中5階)